

鴨川納涼2025

開催要領

1 開催趣旨

鴨川美化啓発活動として昭和44年から開催され、京都の夏の風物詩として府民や観光客に定着している「鴨川納涼」については、平成26年度から京都府を中心とする鴨川納涼実行委員会が主催となり、河川愛護・環境保全の啓発並びに府内及び全国の観光・物産の振興を図り、交流と憩いの場を提供している。

今年度は「鴨川納涼2025」として、府内市町村・各県人会等からの物産出展や、河川美化・環境の啓発、伝統産業等のPRなどを行う。

2 主 催

鴨川納涼実行委員会（実行委員長 鈴木一弥京都府副知事）

構成団体：京都府、京都市、京都商工会議所、（公社）京都府観光連盟、
（公社）京都市観光協会、（一社）鴨川流域ネットワーク、
鴨川を美しくする会、京都ふるさとの集い連合会
《実行委員会事務局：京都府、（公社）京都府観光連盟》

3 協 力（予定）

京都鴨川納涼床協同組合、先斗町のれん会、木屋町会、京都府賀茂川漁業協同組合

4 開催期間・時間

令和7年8月2日（土）17:00～21:00
3日（日）17:00～20:00

5 開催場所

鴨川三条大橋～四条大橋 右岸河川敷

6 内 容

（1）ブース出展

① 啓発・PRエリア

○ 河川美化・環境啓発ブース

河川美化、水環境保全、地球温暖化防止等の啓発

○ 観光・川の京都PRブース

京都府内の観光情報や京都府・京都市で連携して取り組む「川の京都」のPR

② 物販エリア

○ 府内市町村ブース

府内市町村の地元特産品や伝統産品等の販売 など

【令和6年度は9市3町から15ブース出展、令和5年度は5市1町から6ブース出展】

○ 全国郷土ブース

京都ふるさとの集い連合会（各県人会）による全国のふるさと製品の展示即売
【令和6年度は34都道府県出展、令和5年度は35道府県出展】

③ 伝統産業PRエリア

- 染織団体等による伝統産品等の展示・即売 など

※ 全ての出展ブースにおいて扇風機の設置など暑熱対策を義務化

※ 全てのスタッフについてこまめな休憩など長時間の連続勤務にならないような配慮を呼びかけ

（2）友禅流し実演

- 京都染織青年団体協議会により鴨川で友禅流しの実演を実施

（3）飲食スペース設置

- 昨年度に初めて設置した飲食スペースについて、今年度は規模を拡大
○ 今年度は、滞留回避のため椅子の設置はなし

（4）河川美化協力金の実施

- 鴨川納涼のごみ処分等に活用するため、来場者から鴨川美化協力金を募る
○ インバウンドの来場者にも対応できるよう外国語の説明書きも追加。